

一一五四番

雨あめは降ふる 仮かり廬ほは造つくる 何い時つの間まに 吾あ兒この潮しほ干ひ
に 玉たまは拾ひりはむ

一一五五番

名な兒この海うみの 朝あさ明けのなごり 今日けふもかも 磯いその浦うら
廻みに 乱みだれてあるらむ

一一五六番

住すみのえの 遠とほ里さと小を野のの まはり榛もちもち 摺すれる衣ころもの 盛さか
り過すぎ行ゆく

一一五七番

時ときつ風かぜ 吹ふかまく知しらず 吾あ兒この海うみの 朝あさ明けの潮しほ
に 玉たま藻も刈かりてな